

東日本大震災被災地復興支援のための 石ノ森萬画館グッズのぬくもりステーションでの販売について

3月11日の東日本大震災以降、調布市でも復興支援の活動が続いております。調布市観光案内所でも、店内での義援金募金箱設置から始まり、水木プロ様にご協力を頂き、チャリティーオークションやチャリティー販売、ぬくもり義援金セットなどを販売させていただいております。誠にありがとうございます。

そうした状況の中、ぬくもりステーションの運営を受託している市内団体のスタッフが震災直後に石巻市に物資の搬送を行ったことを皮切りに、市内複数団体が共同して、石巻市を中心とした復興支援活動を行っております。

先日5月25日に同団体が石巻市への支援物資搬送と復興に向けた活動打合せを行った際、石ノ森萬画館の指定管理者の皆様と石巻市観光協会の会長とお会いする機会を持つことができました。その際に、石巻市で甚大な被害に見舞われた地域でありながら奇跡的に建物が残った同施設を復興のシンボルとし、そして再開に向けた支援として、石ノ森萬画館のグッズを調布でも販売するというアイデアが話題に出たところ、現地の方が大変喜んでくださいました。

現在再開に向けて準備中の同館のお菓子やグッズなどを、ぬくもりステーションで買取り、販売し、その売り上げを復興のために寄付するとともに、復興の様子を写真パネル等で紹介することができればと考えております。

水木しげるさんのキャラクターと、同時期に漫画家として活躍された故・石ノ森章太郎さんのキャラクターがともに日本の復興のために立ち上がる、その姿は石巻市だけではなく、遠野市、宮城県、岩手県、そして被災地に勇気を与えることは間違いありません。これから復興に向け進んでいく大人たちが、子供のころあこがれたヒーローに支えられている思いで生活していけるよう、調布市観光案内所での復興に向けた情報発信の一翼としてこの企画にご賛同いただければ幸いです。